



「太平洋里山の森」植樹祭と FC岐阜によるサッカー教室開催

～ 太平洋工業㈱ ～

当社は、2009年2月に、岐阜県ならびに大垣市と「企業との協働による森林づくり」協定を締結し、岐阜県大垣市上石津町内の「太平洋里山の森」において、森林づくり活動をスタートさせました。

この活動は、10年間の計画で、地域の安全・安心で潤いのある生活空間を守るための森林整備や、里山を利用した森林環境教育の推進など、地域一体となった総合的な里山づくりを推進していくものです。「太平洋里山の森」を森林環境教育やボランティア活動の場とし、活動に参加する人々が、その活動を通じて人と自然との関係を学び、循環型社会について意識を持ってもらうことや、森林・環境問題等への理解を深めていただく機会としています。



第3回植樹祭 参加者全員で記念撮影

2010年3月28日(日)には、社員や家族、地域の皆様など約350名が参加し、第3回目の植樹祭が開催されました。今回の植樹祭には、サッカーJリーグディビジョン2に所属するFC岐阜の選手の皆さんも参加し、子供達と一緒に植樹活動を行いました。みんな汗をかきながらスコップで穴を掘り、一人一本ずつコナラや栗の苗木を植樹しました。自分達の植えた苗木には、名前やメッセージを記入した木札を取り付け、木々の成長を祈りました。



太平洋里山の森の活動は、第30回全国豊かな海づくり大会（ぎふ長良川大会）に協賛しており、マスコットの「ヤマリン」も植樹活動に参加しました。

植樹祭の後には、F C 岐阜の選手によるサッカー教室を開催。植樹祭に参加してくれた地元大垣市のサッカークラブの子ども達や、社員の子供達が多数参加し、バランスゲームやミニゲーム、キックターゲットなどに分かれて楽しいひと時を過ごしました。元気いっぱいの子供達の笑顔あふれる楽しい1日となりました。



ミニゲームやキックターゲットなどを行い、F C 岐阜の選手と楽しく交流しました。